

令和4年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	浦和斎場
(2)施設概要	①所在地 さいたま市桜区大字下大久保1523番地1 ②施設の設置目的 火葬場及び斎場の機能を備えた近代的都市環境施設として建設された施設で、自宅葬儀の困難な市民のために、通夜・告別式のできる葬祭場を備える。 ③施設の概要 開設年月日 昭和55年12月4日 構造 鉄筋コンクリート造 2階建 主な施設 火葬炉10基、待合室10室、葬祭場3室、霊安室3室、売店 他
(3)指定管理者	浦和総業株式会社
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 ②指定管理料(直近3か年) 令和2年度175,384千円、令和3年度186,603千円、令和4年度187,110千円、
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 6,073人 (前年度 5,854人) ・稼働率93% (前年度89%) ・葬祭場利用件数 1,051件 (前年度1,507件) ◇業務実施状況 ・受付業務、火葬業務 ②維持管理業務の状況 ・建築物・建築設備の維持管理業務 ・火葬施設保守点検業務 ・消防設備保守点検業務 ・建築物環境衛生管理業務 ・污水处理施設維持管理業務 ・自家用電気工作物保守点検業務 ・空調設備保守点検業務 ・エレベーター保守点検業務 ・夜間警備業務 ・清掃業務 ・植栽等管理業務 ・管理人業務 ③その他の業務 ・各種帳票等作成及び管理保存業務 ・報告業務 ・災害対応業務 ・引継ぎ業務 ・ホームページによる施設の情報提供

(6)収支状況	①収入 ・指定管理料187,110千円 （前年度186,603千円） ②支出 ・人件費104,999千円 （前年度81,029千円） ・事務費292千円 （前年度264千円） ・施設管理費9,250千円 （前年度19,780千円） ・事業費75,636千円 （前年度75,538千円）
(7)利用者アンケート等による 市民からの意見・要望等への対応	清掃やコロナ対応消毒などが徹底されており、安心して施設利用が出来た旨のご意見が多数あり、引き続き、清掃等を含む適正な施設管理に努めることとする。 また、接遇面での研修等を実施し市民満足度の向上に努めることとする。
(8)その他	継続して地元との良好な関係維持に努めている。

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
法令順守と公平性維持による管理運営	・正副統括責任者、各業務責任者で構成した、経営向上委員会を月1回以上開催し、館内に設置してあるアンケートに基づき、より良い市民サービス向上等の改善策等を検討し、できるものは実施した。
安全で安心な施設運営	・普通救命講習を受講した。 ・水害対策訓練(8月)、消防訓練(3月)を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、共用部分を中心にこまめな消毒作業を行っている。 ・コロナ渦における葬送指針に基づき会葬者が安心して葬送できるよう配慮した火葬業務を実施した。
光熱水費高騰に伴う節減対策の徹底	・館内巡回を実施しこまめな消灯などによる節電を心がけるとともに、電気事業者契約の見直しを実施し、光熱水費高騰の最中にありながら指定管理料内での施設運営を実施した。
満足度の高い利用者サービスの提供	・トイレ、ロビー、待合室等は毎日清掃を行い、施設内を清潔に保った。 ・利用者アンケートの結果をもとに経営向上委員会で対策を検討し、常に職員の意識向上を図っている。

3 評価

(1)指定管理者による評価

・当施設は極めて公共性の高い施設であるため、公平な運営に務めた。
・5か年計画の待合室のテーブル・いすの交換については、令和4年度は本館1階の第2待合室のテーブル・いすを購入し更新した。
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、館内の消毒作業や換気、各所に消毒液や飛沫防止の亚克力板の設置など、衛生管理を徹底することで利用者及び従業員の感染防止に努めた。
・第2,3式場のエレベーター設置工事が始まり、式場や駐車場など利用に制限があるものは、葬儀関係者に事前に案内を周知することで混乱防止に努めた。また、利用者の安全確保のため、進入禁止の貼り紙や注意書きの掲示等で注意喚起を行った。
・さいたま市と委託契約を締結し、火葬場の休業日にあたる友引の日に、通常営業日と同様の運営を実施した。
・様々な社内研修を実施するとともに、情報の共有を図り市民サービス向上に努めた。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:保健衛生局保健部生活衛生課)

総合評価 **(B)** ※A~D

・社内研修を通じて、情報の共有や各職場でのフィードバック等を行い、業務運営の効率化とサービスの向上に努めている。
・毎月の斎場利用者アンケートの結果を踏まえ、適切・迅速に対応している。
・新型コロナウイルス感染症対策として、施設や従業員の衛生管理を徹底し、感染防止に努めている。
・館内巡回を実施し、必要に応じて修繕を迅速に行い、利用者が安心・安全に利用できるよう、サービスの維持・向上に寄与している。
・火葬件数の増加に伴う冬季の友引日開場など、柔軟かつ効果的に実施し、火葬ひっ迫の回避に努めている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

・今後の火葬件数の増加が懸念されるなか、多忙となる火葬業務に際して事故やミスが生じないよう、今後も研修やミーティングを適切に実施するとともに適正な施設の管理運営を行うこと。